

作成日：2009年12月16日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名	カルトール (CALTOR)		
会社名	都インキ株式会社		
住所	大阪市鶴見区放出東 1-7-13		
担当部門	技術課		
担当者	中田 敦嗣		
電話番号	06-6961-0101	FAX 番号	06-6961-0303
メールアドレス	gijutu_nakata@miyakoink.co.jp		
緊急連絡先	06-6961-0101		

整理番号 Z-PA500N-01

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的性質	酸性の液体	区分外
健康有害性	急性毒性（経口）	分類できない
	急性毒性（経皮）	分類できない
	急性毒性（吸入：気体）	分類できない
	急性毒性（吸入：蒸気）	分類できない
	急性毒性（吸入：粉塵、ミスト）	分類できない
	皮膚腐食性・刺激性	分類できない
	目に対する重篤な損傷・眼刺激性	分類できない
	呼吸器感受性	分類できない
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発ガン性	分類できない
環境有害性	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器・全身毒性（単回曝露）	分類できない
	特定標的臓器・全身毒性（反復曝露）	分類できない
	吸引性呼吸器有害性	分類できない
	水生環境有害性（急性）	分類できない
	水生環境有害性（慢性）	分類できない

GHS ラベル要素

絵表示	なし
注意喚起語	なし
危険有害性情報	経口摂取することで消化器官へ刺激の可能性がある。
注意書き	

安全対策

保護手袋を着用すること。
この製品を使用する時に飲食等をしないこと。
取扱い後（特に食事の前）は、よく手を洗うこと。

応急措置

皮膚についた場合：直ちに水と石鹼で洗うこと。
目に入った場合：直ちに多量の水で15分以上は注意深く洗い、医師の診断を受ける。
保管：容器を密栓し、直射日光を避け、換気の良い場所で保管する。
廃棄：内容物/容器は、許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物
 化学名又は一般名：キレート剤
 成分及び含有率：記載すべき成分の使用なし。

4. 応急措置

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移す。異常があれば医師の手当てを受ける。
 目に入った場合：直ちに多量の水で15分間以上洗い流し、眼科医の手当てを受ける。
 コンタクトレンズを用いている場合は、取除いて洗浄する。
 皮膚に付着した場合：多量の水で石鹸を用いて洗う。皮膚に炎症を生じた場合は、医師の手当てを受ける。
 飲み込んだ場合：多量の水を飲ませて吐かせる。異常があれば医師の手当てを受ける。

5. 火災時の措置

消火剤：不燃性につき特になし。周辺火災の場合は、一般的な粉末、泡、二酸化炭素等を使用する。
 使ってはならない消火剤：特になし。
 特有の消火方法：容器を安全な場所に移動する。
 移動不可能な場合には、容器及び周辺に散水して冷却する。
 消火を行う者の保護：消火作業の際には、必ず保護具を着用し、風下で作業しない

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：
 風下の人を退避させ、漏出した場所の周辺にはロープを張るなどして人の立ち入りを禁止する。
 付近の着火源となるものは速やかに取り除くか移動させる。
 作業の際には必ず適切な保護具を着用し、風下で作業しない。
 環境に対する注意事項
 漏出した液が河川等に排出されないように配慮する。
 封じ込め及び浄化の方法・機材
 漏出物は適切な方法で回収し、その後多量の水で洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い
 技術的対策
 皮膚、粘膜や着衣に触れたり、眼に入れたりしないようにする。取扱い後は手洗いとうがいをを行う。
 安全取扱い注意事項
 適切な保護具を着用して取扱う。取扱い後は手洗いとうがいをを行う。
 保管
 適切な保管条件
 直射日光を避け、涼しい定められた場所に密栓して保管する。強アルカリ、酸化性酸との混触を避けて保管する。

8. 暴露防止措置及び保護措置

設備対策：作業場は換気を行う。
 管理濃度及び許容濃度：設定なし
 保護具：保護眼鏡、保護手袋（ゴム手袋、ネプレン手袋）
 適切な衛生対策：作業中は飲食、喫煙をしない。飲食、喫煙前には石鹸で手を洗う。

9. 物理的及び化学的性質

製品の物理的及び化学的性質

外観	: 本質的に無臭で無色透明な液体
pH	: 4.5
沸点	: >100℃
比重	: 1.020 (水=1)
蒸気密度	: <1 (空気=1)
蒸発速度	: 遅い (酢酸ブチル=1)
揮発分 (%)	: 0%
引火点	: なし
可燃限界	: なし

10. 危険性及び反応性

安定性	: 火災の状況下においても安定である。
反応可能性	: 水との接触による重合、凝集、分解、自己反応性はない。
避けるべき条件	: 強アルカリ、酸化性酸との混触は避ける
危険有害な分解生成物	: 二酸化炭素、窒素酸化物

11. 有害性情報

製品としての有害性情報	: 情報なし
成分化学物質の発ガン性	: 該当物質なし

12. 環境影響情報

製品としての有害性情報	: 情報なし
-------------	--------

13. 廃棄上の注意

そのまま廃棄せず、多量の水で希釈することで処理する。
 廃棄物の処理及び清掃に関する法律等、関係法令の定めるところに従う。

14. 輸送上の注意

容器に漏れがないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。
 取扱及び保管上の注意の項の記載による。

15. 適用法令

労働安全衛生法	: 非該当
消防法	: 非該当 (不燃)
毒物及び劇物取締法	: 非該当
化学物質管理促進法	: 非該当

16. その他

参考資料

- 1) 製品安全データシートの作成資料 (改訂第3版) JIS Z 7250 : 2005 対応
(印刷インキ工業連合会)
- 2) 原材料の MSDS
- 3) 製品安全データシート作成指針 改訂2版 (日本化学工業協会) 2006年5月発行
- 4) Hazardous Material Identification System (HMIS) <http://www.ilpi.com/msds/ref/hmis.html>

この「製品安全データシート」の記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、法令の改正や新しい知見により改訂されることがあります。

本製品を取扱う場合はこの記載内容を参考にして、使用者の責任において実態に即した安全対策を講じてください。
 本データシートは、安全や品質の保証書ではありません。